## 議案第1号

# 平成28年度事業報告について

## 概況

協会創立60周年の節目の年となった平成28年度は、例年実施している事業に加え各種記念事業を追加実施した。役員、会員の皆様の協力はもとより、日本年金機構、全国健康保険協会などの社会保険関係団体との連携・協力も受けながら、計画どおり概ね順調に実施することができた。

## I 管理運営関係

## 1. 会 議

## (1)理事会

開催年月日	会 場	議案等
平成28年6月8日(水) (第19回)	ANAクラウンプラザ ホテル岡山	1.平成27年度事業報告について 2.平成27年度決算報告について 3.第13回評議員会の決議の省略について 4.次期役員候補者の推薦決議について
平成28年6月24日(金)	書面決議(決議の	1.代表理事及び業務執行理事の選定ついて
(第20回)	省略)	2.運営委員の委嘱同意について
平成29年1月30日(月)	岡山県社会保険	1.平成29年度事業及び予算編成方針について
(第21回)	協会入居ビル	2.理事会及び評議員会の開催日程について
平成29年3月15日(水)	ANAクラウンプラザ	1.平成29年度事業計画について
(第22回)	ホテル岡山	2.平成29年度収支予算について

# (2)評議員会

開催年月日	会場	議 題 等
平成28年6月24日(金) (第13回)		1.平成27年度事業報告について 2.平成27年度決算報告の承認について 3.理事、監事及び評議員の選任について
		1.平成29年度事業計画の承認について 2.平成29年度収支予算の承認について

## (3)運営委員会

開催年月日	会場	議題等
平成28年6月8日(水) (平成28年度第1回)		1.平成27年度事業報告について 2.平成27年度決算報告について
平成29年3月15日(水) (平成28年度第2回)		1.平成29年度事業計画について 2.平成29年度収支予算について

## (4)役員会議

開催年月日	会場	議 題 等
	四川県任会保険	1.平成28年度事業の進捗状況について 2.財産管理状況について 3.協会創立60周年記念事業実施結果について

## (5)関係団体等の会議

- ① 全国社会保険協会連合会主催による会議 全国会議、ブロック別会議に出席し、諸課題への対応等について指導を受けた。
- ② 中国四国ブロック会議 年度内2回の定例会議及び山陽3県(広島県、山口県、岡山県)会議に出席し、ブロック内協会が抱える諸課題について協議を行った。

## 2. 監 査

## (1) 監事会

開催年月日	会場	内 容 等
平成28年5月31日(火)	岡山県社会保険 協会入居ビル	1.平成27年度会計の監査

#### (2)公認会計士監査

開催年月日	会場	内 容 等
平成28年5月16日(月)	岡山県社会保険 協会入居ビル	1.平成27年度の監査
平成28年11月18日(金)	岡山県社会保険 協会入居ビル	1.平成28年度前期分の監査

## 3. 会費等の状況

会費納入状況は、前年度と比較し若干減少した。

また、新規厚生年金適用事業所(1,820事業所)に対して会員加入勧奨を行った結果、71事業所(加入率3.9%)の入会があった

## Ⅱ 事業関係

## 1. 広報事業

- (1)機関紙の発行頒布事業
  - ① 時報「社会保険おかやま」の発行・配布

健康保険、厚生年金保険や国民年金の現況、法律の改正内容、事務手続き等の周知のほか、当協会の事業周知のための時報を毎月発行するとともに、当協会のホームページにも掲載している。また、県内の年金事務所窓口及び協会けんぽ窓口に配置した。

② 季刊誌「社会保険協会だよりおかやま」の発行・配付 当協会の事業と社会保険制度の周知を主たる目的とした季刊誌を年3回(4月、8月、 1月)発行のうえ配付した。

## (2)ホームページを活用した情報発信

当協会の事業概況や情報公開、事業のお知らせなどのタイムリーな情報発信を行った。

#### 2. 健康と福祉向上事業

#### (1)健康づくりと健康管理の啓発

健康づくりと健康管理を適切に行うことは、医療費を抑制し、健康保険制度と年金保険制度の安定的な運営のために重要であるということを啓発するため、事業所等の要請に応じて医師や保健師等の派遣のほか、健康づくり等のDVDの貸し出しを行った。

## (2)禁煙チャレンジ支援事業

生活習慣病の発症予防や生産性の向上、企業イメージの向上等のため、喫煙習慣を改善する取り組みを継続実施した。なお、チャレンジ申込者は29名である。

また、禁煙達成率は過去も含めて約80%の状況である。

区 分	平成27年度	平成28年度
申込者数	14	29

#### (3)ウォーキング大会の開催

平成28年4月17日(日)に参加者79名による第14回健康づくりウォーキング大会を開催した。

新倉敷駅南公園を出発点に玉島の古い町並みを経由し円通寺、羽黒神社、西爽亭を巡り帰着する約10kmの行程であった。

#### (4)ボウリング大会の開催

平成29年1月29日(日)にサンフラワーボウル中庄店において、県内地区予選、支部予選を勝ち抜いた36チーム(選手108名)による第27回社会保険ボウリング岡山県大会を開催した。

#### (5)ゴルフ大会

例年、健康づくりや余暇の活用を目指すために計画を行うも、参加者の減少等で実施できていなかったが、今年度は協会創立60周年記念事業として開催した。

## (6) 施設利用助成

## ① 宿泊等保養施設の利用助成

心身のリフレッシュや健康と福祉の向上への活用を目的として、全国37ヶ所にある休暇 暇村をはじめとする契約保養施設の利用補助券を交付した。なお、利用者合計は、

#### 5,019名である。

区 分	平成26年度	平成27年度	平成28年度
交付者数	4,868	5,352	5,019

## ② ボウリング利用助成

県内10ヶ所のボウリング場と利用契約を締結し、心身のリフレッシュや健康づくりを目的に利用助成を行った。なお、利用者合計は、2,727名である。

区 分	平成26年度	平成27年度	平成28年度
交付者数	2,377	2,588	2,727

#### 3. 能力開発事業

#### (1)書籍の頒布事業

社会保険制度の解説、事務手続きへの利便提供のため「平成28年度版社会保険事務便 覧」を作成し、会員に配付した。

## (2)社会保険制度説明会の開催

① 第3回スッキリわかる社会保険制度説明会

複雑な社会保険制度(健康保険・年金保険・労働保険制度)の事務手続きを分かり やすく解説する事務説明会を、県内11会場において岡山県社会保険労務士会所属 の社会保険労務士を講師に迎え開催した。

区分	平成26年度	平成27年度	平成28年度
参加者数	713	1,059	1,200

② スッキリわかる社会保険制度説明会(シリーズ)

社会保険労務士を講師に迎え、全4回(1ヶ月に1回)のシリーズ説明会(基礎編)を岡山市内中心部で開催した。

## (3)セミナーの実施

当協会役員を対象に、年金事務所及び協会けんぽの幹部職員による制度改正や事務処理上の留意点についてのセミナーを実施した。事業所の従業員等の健康管理や資質向上を目的とした講演依頼に対し、講師派遣を行った。

#### (4)優良事業所の視察研修

県内6支部において、先進的な事業運営で従業員の福利厚生事業等を積極的に取り組んでいる優良事業所を視察し、視察参加事業所における従業員教育に活用できるように研修と意見交換を行った。

## 4. 地域活動事業

## (1)能力開発事業

① セミナーの実施

年金事務所単位に設置している各地区において、年金事務所及び協会けんぽ職員による社会保険委員を対象としたセミナーを実施した。

## ② 優良事業所の視察研修

年金事務所単位に設置している各地区において、日常的に健康保持増進に取り組んでいる優良事業所を視察し、次年度以降の事業計画及び従業員教育に活用できるように努めた。

## (2)健康と福祉向上事業

① 健康づくりと健康管理の啓発

各地区において行われる事業実施の都度、健康づくりと健康管理を適切に行うことは医療費を抑制し、社会保険制度の安定的な運営に資することを啓発した。

- ② ウォーキングの実施 地区独自でウォーキングを実施した。
- ③ ボウリング大会 地区予選を兼ねたボウリング大会を実施した。
- ④ ゴルフ大会 地区独自でゴルフ大会を実施した。

#### 5. その他

- (1)年金事務所、協会けんぽ等との連携
  - ① 定例会議

タイムリーな情報収集や相互の現況報告を行うことにより、事業運営が円滑に実施できるように三者連絡調整会議を毎月実施した。

## ② 共催事業等

ウォーキング大会並びにボウリング大会は年金事務所、協会けんぽ、岡山県社会保険 委員連合会との共催で実施した。

## (2)協会創立60周年記念事業

記念式典

平成28年10月13日(木)に、「さん太ホール(岡山市)」において272名の会員、役員及び来賓等を迎え記念式典を挙行した。

② 記念講演会

同日に記念講演会を行った。

- ○特定非営利活動法人 健康経営研究会の岡田邦夫理事長による「健康経営のすすめ」
- ○元読売テレビ報道局解説委員長の辛坊治郎氏による「報道の現場から見た政治・ 経済情報の裏を読む」

## ③ 記念ゴルフ大会

平成28年11月12日(土)に、岡山カントリークラブ(桃の郷コース)において64名(17組) によって熱戦が繰り広げられた。